

自己学習レポート用紙

氏名・勤務先名		提出日	
分 類		作成日	
CPDアイテム		備 考	

書 名	該当する内容に合わせて下記を記載ください。 専門誌購読「図書名」、（通信教育「カリキュラム名」）、（展示会「展示会名」）
発 行	専門誌購読「発行者名」と「ページ数」、「発行年月日」 （通信教育「主催者名」と「開催年月日、頻度、時間、方法等」）、 （展示会「主催者名」と「場所」、「開催年月日」）
タイトル	自己学習目的を端的に記載ください。 ・・・の学習。・・・の習得。など
概要及び所感	下記の事項を記載する。（学会誌購読については別用紙を利用） <ul style="list-style-type: none"> ・自己学習の目的を記載する <ul style="list-style-type: none"> ・・・の理由で・・・の知見、技術などを習得するため自己学習を行った。など ・自己学習に利用した専門誌などの概要と方法を簡潔に記載する <ul style="list-style-type: none"> ・・・の内容は・・・であり購読にて自己学習を行った。など ・目的に対して習得した内容を具体的に記載する <ul style="list-style-type: none"> 工夫、技術、知識、情報、考え方 など ・習得した内容について業務にどのように活かして行くか所感を記載する <ul style="list-style-type: none"> ・・・について、・・・なので、私は・・・と考え、今後・・・しようと思う。 ・・・は、・・・のため、今後業務の・・・といった時に役立てる。 など
学習時間	書籍の場合：〇〇ページ × 〇分/ページ = 〇〇分 ≒ 〇〇時間 その他：〇〇時間

- 注: ①内容が高度な専門書の場合は、購読した学習時間を計算し記入してください。
 ②専門誌購読の目安は技術記事部分 10分/ページ、一般的な文章 5分/ページ
 上記目安時間を超える場合は、理由を必ずご記載ください。
 ③通信教育は自己学習に要した実時間。配信であれば配信時間。展示会は実見学時間。
 ④学習時間に自己学習レポート作成、交通時間、休憩は含めない。
 ⑤エビデンスとして、購読したことを証明する書籍・資料等の表紙や目次、本文等の一部をコピーし、提出ください。